

全国一般 闘争情報

No. 165
2008.10.30

東京都千代田区
六番町 1
TEL 03-3263-0441
FAX 03-3263-0936

「テロ特措法の廃止を求める10.29緊急集会」

幹事会終了後に全員で参加

「新テロ特措法」が、衆院を2日で通過したことに対し、平和フォーラムは10月29日、東京・社会文化会館で「テロ特措法の廃止を求める10.29緊急集会」を開催した。集会には全体で約200人が参加。同日、全国一般評議会第3回幹事会を終えた幹事らも集会に参加した。



冒頭、平和フォーラム・福山事務局長は「今、時代の大転換点にさしかかっている。アメリカによる軍事の一括支配は終わり、日本も対米主義から脱却をしなければならない」とあいさつ。続いて、社民党の福島みずほ党首、民主党の平岡秀夫衆議院議員が国会情勢報告を行うなかで、国会の外交・防衛委員会での審議内容や、新テロ特措法の参院での徹底議論の決意、今後の政府・与党への追及内容などを述べるとともに、『テロ特措法絶対反対』を訴え、共にがんばろうと力強く呼びかけた。



続いて、ジャーナリストの前田哲男さんから「テロ特措法・自衛隊派兵の問題点」と題して講演があった。インド洋給油活動の発端から現状まで、7年間の総括や、新テロ特措法の採決を急ぐ現状、海外派兵の問題点などについて述べた。最後に各参加団体のアピールを行い、集会を終えた。